

カルキュレイテッド・カオス
—計算された混沌—

erdvancenaticsstore.0

CALCULATED CHAOS
CHRIS WESTFALL

<日本語解説書>

<目次>

エッセイ：歩く姿、話す口調、行動のすべて	3
計算された混沌	4
大胆なトライアンフ	5
エッセイ：人々へのアプローチ	8
タイム・キャップ	9
マグネチック・スチール	10
エッセイ：拒否	13
決して触れない	14
スプリングチェンジ	16
スリー・ストゥージズ（サクラ）	18
何もないところから	20
52枚のバック	21

著作権 2013年11月 Vanishing Inc. Magic

すべての権利は保護されています。この出版物のいかなる部分も、出版社の書面による許可なく、いかなる形式（電子的、機械的、写真複写、録音、情報保存および検索システムなど）によっても、現在知られているか、または今後開発されるものを含め、複製または送信することはできません。

歩く姿、話す口調、行動のすべてがクリス・ウェストファール

私は常にマジックに魅了されていましたが、実際に真剣に取り組むようになったのは中学3年生の時でした。トロントの過酷な地域で育ったため、他の生徒からいじめられないように

厚顔無恥なパフォーマンススタイルを身につけました。それは効果がありました。ほとんどの場合。

人々は私のマジックに将来性を見出しましたが、私にとってはそれに集中することが難しかったのです。そのため、練習は続けたものの、マジックは後回しにされた

そしてティーンエイジャーとしてトラブルに巻き込まれる日々を送った！

私の生活は二つの異なる方向へ進みました：マジックの道と間違った道。私は10年間、行ったり来たりを繰り返しましたが、常にマジックに引き戻されました。

18歳の時、初めてレストランでパフォーマンスを始めました。それがロックンロールのような生活スタイルの始まりでした。パーティーとパフォーマンス、私が良いお金と短い時間で稼げると思っていた仕事に没頭しました。しかし、パーティーとマジックは毒のような組み合わせとなり、私の生活を制御不能に陥れました。21歳の時、トラブルに巻き込まれ再びマジックは後回しにされました。

私はカナダ・アルバータ州カルガリーに住む母親の元へ移り、清潔な生活を保つよう努めました。次の1年間は、切実に必要だった2つの仕事に就き、マジックは主に人とのつながりを保つための支えとして使っていました。

しかし、私が言ったように、私は常にマジックに引き戻されました。最終的に安定した仕事を辞め、トロントに戻り、マジックのルーツを再発見し、フルタイムでマジックのキャリアを築き始めました。父の支援と、数年前に失った信頼を少し取り戻したことで、マジックのキャリアを築き始めましたが、スーパーマーケットで働く（正直言って最悪の）仕事と並行してでした。

私は本当に、パフォーマーとしてのキャラクター作りにもっと集中し始め、複数のレストランやビルでのパフォーマンスを調整し、異なる年齢層の観客向けにパフォーマンスを調整するようになりました。

現在27歳の私は、フルタイムのプロとして活動しており、トロントのマジック界ではよく知られた存在となっています。

さまざまな本や雑誌にトリックを掲載し、パフォーマーとして、そして人間として、自分がどのような人物なのかをよりよく理解できるようになりました。

私は、すべての答えを知っているわけでも、非常に独創的なレパートリーを持っているわけでもありません。

ここでご紹介するトリックは、私の生活であり、私の人生そのものです。しかし、次の数ページで、私が始めた頃に欲しかったアドバイスと素材を共有します。説明される効果は私の生活そのものであり、「現場で磨かれた」もので、「観客を驚かせる環境」で最大のインパクトを与えるように設計されています。楽しんでください。

クリス・ウェストファル

トロント

トリック

計算された混沌

私のマジックを一言で表現するとしたら、それは「計算されたカオス」でしょう。

それは、身体的なテクニックから心理的な理論まで、私のマジックのすべてに表れています。

私は、自分のマジックが、まるで計画がないかのように、すべてその場その場で思いついたもののように見えることを常に望んでいます。

しかし、実際にはそうではありません。私はそう見せたいだけです。すべてのトリックは、計算された動き、微妙なニュアンス、心理、そしてエンターテインメント、欺き、驚かせるためのパターンの組み合わせです。

予期しないことが起こった場合（本当の混沌）でも、私はコントロールを維持する方法を持っています。

今年初め、私はコロンバスの「マジ・フェスト」でダニ・ダオルティスのショーを見ました。

彼は私が計算されたカオスであるべきだと信じているすべてのものを体現していました。

彼のシャッフルは乱雑・適当（に見えるもの）であり、彼はおどけていて、あちこち動き回っていました。

彼はショーを行っていましたが、大勢の観客に対応するために、2回のショーを行いました。

私がこのショーを初めて見たとき、すべてがまったくの狂気のように見えました。

彼はアドリブで演じ（という風に見える）、ふざけて、楽しそうに、まったく計画通りに進んでいないように見えました。

とても混沌としていて、彼がジャムセッションをしているように見えました。しかし、彼が再びショーを行ったとき、それはまったく同じものでした。

それはすべて計画され、計算されていたのです。私は完全に圧倒されました。

では、この「計算されたカオス」をどのように活用できるのでしょうか？おそらく、皆さんはずでに活用しているかもしれません。多くのマジシャンは、何か問題が発生したときの「逃げ道」やバックアップとして、カードをポケットに隠す手法を使用しています。

たとえば、選んだカードを見失ってしまった場合です。カオスです。バックアップの計画が必要です。

間違ったカードを見つけてしまった。おっと。そこで、「もう一度やってみます」と言う。まだそのカードが何であるかは全くわからないので、2回目も失敗してしまう。2回目の「おっと」の後、観客に自分のカード名を言うよう頼む。そして、「それはあり得ない。それは私の好きなカードだ！」と言う。そのカードを探しているかのように、自分のほうに向かってカードを一枚ずつめくりります。

そのカードを見つけたら、それをデックの一番上にカルし、カードをテーブルに広げ、そのカードを手で隠し、ポケットや財布から取り出します。

これは非常に単純な例ですが、それでも非常に印象的なトリックです。さらに、

それはそのプランがあるからこそ可能なものです、それが「計算されたカオス」と呼ばれる所以です。鍵は、効果の中で「物事がうまくいかない」瞬間を見つけ、その瞬間に修正するか、実際に起こり得る問題の解決策を見つけることです。

大胆なトライアンフ

現象

選ばれたカードは、青裏のカードで構成されたデックに戻され、カードは表向きと裏向きにシャッフルされます。魔法のように手を振ると、デック全体が表向きになり裏面はすべて赤に変わります。そして、真ん中に1枚だけ裏向きのカードがあります。..それが選ばれたカードです。

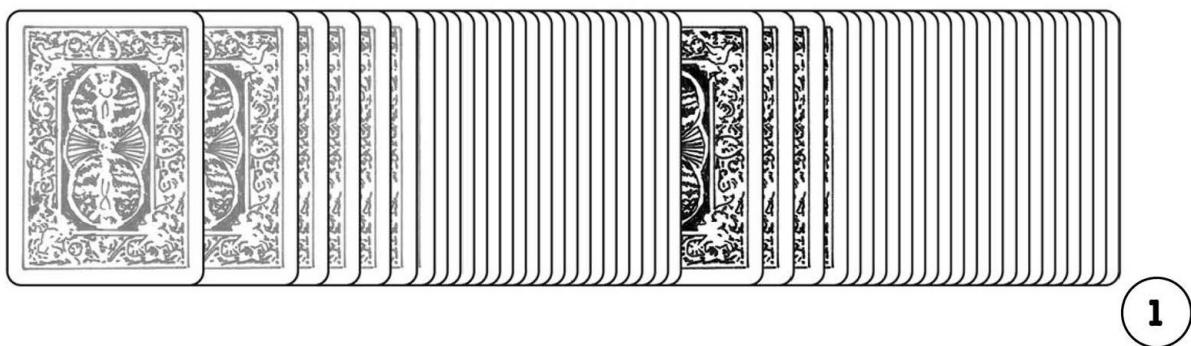
デック

特別な種類の「チーク・トウ・チーク」デックを用意する必要があります。

赤と青のダブルバックカード 26枚、フォース(写真にあるダイヤのキング)に必要な青のバックのカード 1枚、そして他の赤のカード 25枚が必要です。

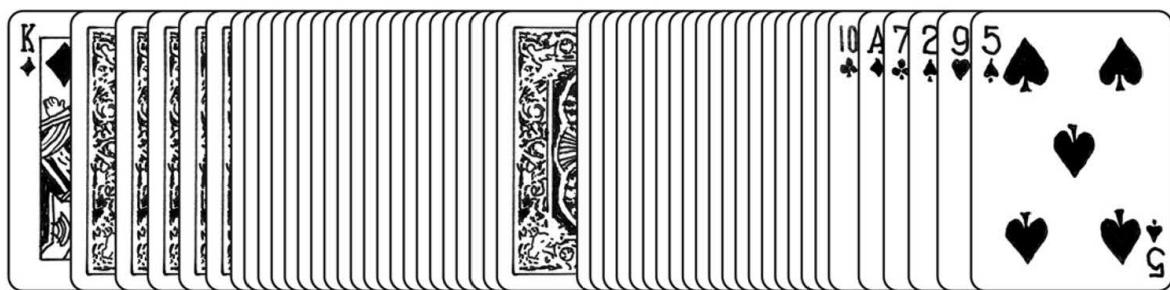
その束の中にダイヤのキングが 2枚入っていないことを確認してください。

上から順に、青のダイヤのキングを裏向き、すべてのダブルバックのカードを青の面を上にして、残りの（赤のバックの）カードをその下に重ねます。デックは青いケースに入れてください。（図 1）



1

は裏向き、図 2 は表向きです）



2

表向きのデックを箱から取り出し、最初の半分をカード面が見えるように広げます。デックを裏返し、上半分を裏面が見えるように広げます。観客は、それが青いデックであることに気づくでしょう。

—以下省略—

その他のオプション

このトリックは、あなたを非常に満足させるでしょう。まるで魔法のようなトリックです。

「トライアンフ」、「カラーチェンジ」そしてすべてが完全に公正であるように見えます。

別のフォースをお望みの場合は、ダイヤのキングを真ん中に挟んで、リフルフォース、あるいはクラシックなフォースを行うこともできます。

別のフォースを使いたい場合は、「ダイヤのキング」を真ん中に挟んでリフルフォースや、クラシックなフォースを行うこともできます。

シャッフルは、誤って赤の背面を見せてしまうことがあるので、必ず練習しておいてください。

エッセイ

人々にアプローチする

緊張の瞬間がやってきました。人々が食事や会話を楽しんでいる最中に、中断して、あなたのジョークを聞いて、マジックを楽しんでもらうよう説得しなければなりません。

一体、どうやってそんなことができるのでしょうか？

まず、適切なタイミングを見極める必要があります。レストランでは、ドリンクがテーブルに運ばれ、料理が注文された直後がベストです。注文はしたもの、どのくらい時間が経っているのかわからない場合は、少し待つほうがよいでしょう。そうしないと、料理が運ばれてきて邪魔になるかもしれません。私の考えでは、食事中の邪魔をするのは決して賢いことではありません。手も汚れていて、口もいっぱい、そして… 食事中なのですから！

これくらいにして、タイミングを見計らってアプローチを始めましょう。

この状況では、2つのアプローチが最も効果的です。それは、笑わせることと驚かせることです！

どちらかの反応があったら、自分が誰で、なぜそこにいるのかを伝えましょう。

そうすれば、女性はあなたがナンパしているとは思いませんし、家族もあなたが変人だとは思いません。

驚嘆の声を誘う

黙って返事を待ってはいけません。それは不快で気まずい状況になります。自分がなぜそこにいるのか、そしてどのように彼らの内面の体験を素晴らしいものにするつもりなのかを伝えましょう。断固とした態度で自信を持って

全員を見回し、はっきりと大きな声で話してください。そうすれば、彼らはあなたの注意を引くことができます。

通常、女性や子供に対しては、次のような方法で注意を引き、私がマジシャンであり、上手であることを知らせます！

私は小銭入れのフレームを手に持ち、テーブル全体を見回しながら、真剣な表情でできるだけ大きな声で言います。「ねえ、誰かこの小さなバッグを落とした人いませんか？」通常、男性や少年の方を見て「これはあなたのものだと思います」と付け加えます。これが笑いを誘います。

フレームを開け、中に手を伸ばしてスポンジボールを取り出します。バム！マジック！不意打ちで、力強く、そして、キラーオープニングへのスポンジボールのルーティンへと続く。彼らは、あなたの行動に興味を持ち始めます。彼らが私を狂人だとは思わないように、私はこの店のマジシャンで、ボールは毎週金曜の夜にトリックをするのだ、と伝えます。

または、子供たちがいない場合

「ねえ、実は私はこの店のエンターテイナーなんだ。ちょっとしたマジックやダンスもやるんだ…でも、ポールダンスは…その…(気まずい沈黙)

これは私の性格です。私はリスクを冒さないし、笑いを取るし、人々に私のユーモアのセンスが古臭くないことを伝えています。代わりに、彼らは今、よりエッジの効いた種類のコメディ体験になることを知っています。私はいつもその出来事で笑いを取ります。私は原因を作り、彼らは自分の想像力で残りを埋めるのです。

パフォーマンスを重ねるほど、その「ちょうどいい」瞬間を捉えるのが上手になります。

マジシャンの中には、火のついた財布を使う人もいます。「教授の悪夢」のような、ロープを持って歩いてくる人もいます。カードで咳をする人もいます。彼らの注意を、興味をそそる方法で引き付ける必要があります。

彼らも、楽しく、自信に満ち、断定的で、好感の持てる人物である必要があります。

これはあなたの仕事です。彼らはあなたが上手だから気に入るでしょう。さあ、始めましょう。

エンターテイメントが笑いと驚きの連続です。彼らはあなたが来て、彼らの食事体験を唯一無二でエンターテイニングなものにしたことを喜ぶでしょう。これらのポイントをテーブルに近づく際に実践すれば、拒否率を大幅に減らすことができます。

タイムキャップ

これは、すでにシャピーマーカーを使用している際に、完璧なクイックトリックです。

現象

シャピーマーカーのキャップを消して、マーカーに再び出現させます。

方法

このトリックは、シャピーマーカーが最も効果的ですが、キャップがペンの両端にあるマーカーであれば、他のマーカーでも使用できます。

キャップを消して、キャップを消したマーカーのキャップに再び出現させます。キャップを消すには、デビッド・ウィリアムソンの「Striking Vanish」を使用します。

—以下省略—

クリーンアップ

キャップをマーカーの先端から外す際に、その動作についてコメントしてください。(図 7)

これは小さな動きで大きな動きをカバーするものです。マーカーのキャップを外す際の回転動作と同じです: キャップを左に外すと、もう一方の手が右に離れます。目は左の手(キャップ)を追いかけるようにし、右の指でマーカーを 180° 回転させます。これにより、最終的な絵はマーカーからキャップを外したように見えます。(図 8)

マグネットック・スチール

これは本当に特別なものです。カナダ人だけのためのコイントリックです(他の通貨でも代用可能)。もはや何の役にも立たないペニー硬貨を使用します。このトリックには、いくつかのトリックが組み込まれています。

現象

これは、特定のルーティンというよりも、実用的な動きです。1 人の観客にペニーを数枚取り出してもらい、その中から 1 枚を選んでもらい、マーカーでイニシャルを記入してもらいます。観客は、マークの付いたペニーを含むすべてのペニーをカードケースに入れ、フラップを閉じてから、よく振ります。

ここから、想像力を働かせて、コインを別の場所にこっそりロードし、その披露の準備をします。

必要な道具

—以下省略—

原理

—以下省略—

拒否

拒否はつらいものです！自分には価値がないと感じさせたり感情を傷つけたりします。また、自分のパフォーマーとしての能力に疑いを抱かせ、パフォーマンスがさらに難しくなることもあります。ただ、個人的に受け取らないようにしましょう。あなたを拒否した人は、あなたについて何も知らず、あなたが何を持っているか理解していないのです。

グループから拒絶される理由はたくさんあります。彼らはマジシャンやマジックに対して悪い印象を持っているかもしれません。深刻な会話が交わされているかもしれません。テーブルにいる誰かが「面白い」と笑おうとして、あなたの前であなたを恥をかかせようとしているかもしれません。彼の友達の前で。もし拒否に遭遇した場合、グループの他のメンバーはすでにその状況を把握しており、彼を制止してあなたに残るよう促すかもしれません。

私が最もよく遭遇する拒否の状況はデートです。一部の書籍では、デートのように見える場合はその場を去るようアドバイスしていますが、私はそのアプローチを試す価値があると思います。

ほとんどのデートには、多くの気まずい沈黙や不要な緊張があります。そのため、一緒に笑ったり、トリックを仕掛けたりすることは、彼らにとって縛を深め、夜を特別なものにする絶好のチャンスです。ただし、1つの例外があります：彼らが絡み合っている場合、テーブル同じ側に座っていたり、テーブルの下で足を絡ませている場合、無駄な努力はしないでください。

テーブルが雰囲気を盛り上げられないなら、代わりにあなたが盛り上げてください。彼らが「ノー」と言うのを数秒待たないでください。私は「あなたが決めるまでに、私はあなたの夜を特別なものにして去っているから…カードトリックを見たことある？」と尋ねて、すぐに始めます！

これは、飛び込んで、あなたとあなたのマジックがどれほど素晴らしいかをみせるチャンスです。この状況での最初の反応の後、私はテーブルを見て、「結局、それはそうではなかったね」と言います。

断固とした態度でいることは重要です。これはあなたのアプローチの問題ですが、もしあなたがスマートモーションの拒否に巻き込まれ、まるで『マトリックス』の中にいるような状況になつたら、それを逆手に取って、彼らを魅了するチャンスに変えましょう。最終的に彼らはそれを感謝し、あなたは彼らのマジックに対する認識を未来のために変えることができたでしょう。

もし彼らが真剣な会話中であなたが邪魔をしているなら、「問題ないよ」と伝え、彼らの内面に集中するように促しましょう。あなたは粘り強く、彼らが心変わりしてあなたに知らせてくれるなら、彼らの夜を特別なものにできるでしょう。部屋の向こう側からテーブルを注意深く見守り、彼らの仕事が落ち着いていたり、会話が冷めたら、そのテーブルに近づいて再び声をかけてみてください。正直なところ、私は戻らないことをお勧めしますが、客足の少ない夜には、それしか選択の余地がない場合もあります。

時には、理由もわからないまま断られることもあります。彼らは「消えて」と無礼なことを言うかもしれません。しかし、私は断られたと感じたくないし、彼らに悪い印象を与えたくないのです。彼らに、私を悪い気分にさせた(たとえそれが事実だったとしても)と思われたくないのです。

私は彼らを見て、「ああ、よかった。今夜も仕事に行かなくてよかった」と言うでしょう。そうすれば、彼らは少し笑って、あなたが気にしていないこと、そしてあなたが面白い人であることを彼らにみせることができます。

彼らに報いる最良の方法は、少し待ってから近くのテーブルを見つけて彼らの隣人を吹き飛ばすことです。テーブルを1つや2つ待ってから行うようにし、少しだけ控えめにしましょう。

何をするにしても、拒絶によってその夜の雰囲気を台無しにしないでください。そして、常にそれをポジティブな交流に変えるよう努めてください。それがあなたを悩ませていることを決して見せてはいけません(そうすべきです。そうしないと、あなたはリングに立つ資格がないからです)。

覚えておいてください：自分自身をより良くする最善の方法は、次のテーブルにまっすぐ向かい、大成功を収めることです(つまり、非常に、非常にうまく演技することです)。

次のテーブルに直行してそれを倒すこと(つまり、非常に、非常に上手くパフォーマンスすること。(レストランで客を倒し回るのはやめろ；管理者はそれを好まない)。

決して触れない

すべての平凡な、平均的な、または劣ったマジシャンは、良い、平凡な、または劣ったマジシャンになるために、マジシャンを欺く者が必要です。

ここに私の方法があります。マジシャンにも素人にも有効です。

現象

これは、演者がカードに触れることなく行うことができる、不可能なカードの位置特定のマジックです。マジックの前後に、カードを見て、明らかにシャッフルされたデックを確認することができます。

観客は、デックを裏向きに受け取り、カットして、カットしたところのカードを見て、そのカードをデックの真ん中に戻します。観客は、好きなだけデックをカットすることができます。カードを広げて見て、特別な順番になっていないことを確認してもらえます。それでも、あなたは選んだカードを彼女に伝えることができます。

セットアップ

これは、何百年も前からある、[REDACTED]に基づいています。私たちは、マジックを始めたときに、[REDACTED]を習得しましたが、それを忘れていました。おそらくそれが、今でも多くの人がこのトリックに騙される理由でしょう。

—以下省略—

方法

—以下省略—

その他のヒント

—以下省略—

スプリングチェンジ

私は輪ゴムのマジックが大好きです。誰もが、輪ゴムを使った経験があるでしょう。一緒に遊んだり、友達に輪ゴムを飛ばしたり。私は、輪ゴムを他のマジックと組み合わせるのも大好きです。

現象

カードが選ばれ、失われ、その後、デック全体がゴムバンドで包れます。すると突然、カードが真ん中から飛び出します。しかし、問題があります。それは間違ったカードなのです。手を振ると、それは選ばれたカードに変わります。

準備

—以下省略—

方法

—以下省略—

その他のコントロール

—以下省略—

移動

—以下省略—

クリーンアップ

輪ゴムを外します。2枚重ねになっているカードを、パックの一番上に取り出します。選択したカードを置いて、パックの一番上の2枚のカードの下でハーフパスを行います。

スリー・ストゥージズ(サクラ)

実際は、本当に一人の即席のサクラ、一人の普通の観客、そしてあなた。

これは通常、スタンドアップでやるネタですが、賢い人なら、レストランで観客に立ち上がって動き回ってもらって、このネタをやる方法を見つけることができるでしょう。これは信じられないほど巧妙なネタなので、本当に面白いパフォーマンスになります。

現象

2人の観客をステージ上に招きます。1人はステージ中央前にあなたと一緒に立ち、もう一人は後ろの隅に立って、何が起こっているか見えないようにする必要があります。最初の観客がカードを選ぶと、隅にいる男が彼の心を読むと説明します。そのため、彼は隅に立っているのです。そうすれば、不正行為ができないからです。

前の観客はカードを選び、それを覚えます。誰も何も言っていないにもかかわらず、2人目の後ろの観客はカードを正しく当てます。

方法

—以下省略—

何もないところから

ルーティーンを始めるための、奇妙でシュールなスポンジボールの演出です。ストローリングマジックでテーブルやグループに近づくのに楽しい方法であり、私は何年もこの演出をオープニングに使っています。

現象

グループに近づき、ごく普通の小さな黒い革の財布(小銭入れ)を見せます。それから、その中に手を入れ、がま口のフレームを取り出します。このフレームをパチンと鳴らし、2つ目のフレームを取り出すと、事態はさらに奇妙になります。最後に、フレームの中に手を入れてスポンジボールを取り出します。

セットアップ

—以下省略—

パフォーマンス

—以下省略—

52枚のバック

現象

青いカードのデックを取り出し、4枚のエースを取り除き、「Twisting the Aces」のバリエーションを行います。(訳注:ダイ・バーノン『カードマジックのさらなる内なる秘密』レイス・ガンソン著、1960年)

青いデックに戻すと、52枚のカードがすべて異なるバックのデザインになったデックに変わっています。

エースのバックも変わり、青いバックは1枚も残っていません。

準備

—以下省略—

パフォーマンス

—以下省略—

。

タイミングがすべて

—以下省略—

カラーチェンジデック

—以下省略—

クリーンナップ

—以下省略—

—以上—

日本語説明書©2025 FTM: *Feather Touch Magic Inc.*

販売: (有)フェザータッチ MAGIC

www.FTMagic.JP

